



## 書籍を読む歴史を多角的に 明らかにする論集第1弾

本を読む歴史を探るシリーズ第1弾。より多くの実りを求め、信心のよすがに、新しい交流のため、命を救うため、暮らしを支える知や経験のために、この国で、男や女やさまざまな業を営む人々が書籍に向かい読者となった時代、そのありようを多角的に描く。

読書と読者

横田冬彦:編 平凡社

四六判上製 336頁 2015年5月刊 ISBN:9784582402919 3,080円



## エッセイは、事実を大切にす でもわずかな余地がある

困難な時代であればあるほど、文学の実力は認められる。「これまで「実学」と思われていたものが、実学として「あやしげなもの」になっていること、人間をくるわせるものになってきたことを思えば、文学の立場は見えてくるはずだ。」

文学は実学である

荒川洋治:著 みすず書房

四六判上製 352頁 2020年10月刊 ISBN:9784622089452 3,960円



## 本を所有する=権威を持つ? 読むだけではない「書物」の話

写本が主流であった近世以前、人は書物をどのように入手したのか。連歌師(れんがし)による流通への関与、伏見宮家から足利將軍への贈与等、限られた者のみがアクセスできた「書物」の伝播と、権力との結びつきを解明。威信財として古典的書物を持つことの意味に迫る。

書物と権力——中世文化の政治学

前田雅之:著 吉川弘文館

四六判並製 224頁 2018年8月刊 ISBN:9784642058735 1,870円

\* 価格は10%税込です。

## 出版者クイズ

なんとこの名前出版者がわかりますか?

① 1954年現在の社名でスタート。1960年に『現代登山全集』刊行開始。「谷川岳」に始まり、「山の危険・山の遭難」の巻までの、相当な山好きに向けた函入全10巻である。

② 1936年より編集顧問・小林秀雄の大いなる協力により大岡昇平など、名だたる文芸作家・詩人を訳者として質の高い翻訳小説を世に送り出す。それが現在の海外文学エンターテインメントへと繋がっている。

③ 現社長は1995年に入社。以降、製作部で資料調達から電子書籍に至るまでを担当。好きな言葉は、小田実の「何でも見てやろう」。趣味は本屋と映画館へ行くことと散歩というが、小中は陸上で、高校は弓道、社会人になるとマラソンで、現在は町内会のソフトボール部に所属。マルチ活躍の根源はこの歴史にありか。

\*クイズの答えは次号(17号)=梓会加盟出版社を紹介してゆきます

## 前号のクイズのお答え

さい  
犀のマークでおなじみの出版社

## 晶文社

創業以来、「中学」「高校」「大学」「推薦」等の学校受験案内と、人文思想、評論、海外文学、サブカル、YA、美術、映画等の書籍を刊行してきました。

今年からは「文芸」にも挑戦します。

まずは今月(2023年6月)、吉本ばなな氏の書下ろし小説『はーばーらいと』を刊行。

今年の新刊テーマは、問題意識と希望を持つことです。



# 梓会 図書館クラブ 通信

Azusa-kai Library Club



図書館は本の森。出版梓会は事典から絵本までユニークな本を丁寧に作る出版社の集まりです。この葉では毎回テーマを決めて、読書の愉しみを、ひとりの時間を極上にしてくれるお宝本を、こっそりお教えします

あなたが読書に期待するものは何ですか?  
 快楽、実用、発見、見得、話題、武器……?  
 今回のテーマは、  
**「本との付き合いは千差万別」**  
 です。読書の可能性を広げてください。



16号(2023年7月)  
出版梓会

データダウンロードはこちら⇒





## いい子のふりをするこに うんざりしている女の子へ

様々な人間関係や、自分自身に対して、他人には打ち明けられないモヤモヤを抱えている10代以上の女の子に向け、日々をもっと気楽にすごせるようエールを送るブックガイド。44種類の具体的な悩みについて、多様な価値観に触れられる全114冊の本を紹介！

モヤモヤしている女の子のための読書案内  
堀越英美:著 河出書房新社  
四六判並製 224頁 2020年11月刊 ISBN:9784309617268 1,540円



## 詩人が没する直前に、厳選、改稿、構成した最後のメッセージ

書き著された、誰かの声は、誰のものでもある声。その声にじっと耳をかたむけること。慎みをもってのこされた言葉を、あなたは受けとり、誰かに手わたす小さな真実。古今東西の文学、思想、哲学、宗教、芸術書の声の聞き、あなたに手渡す自選エッセイ集。

本に語らせよ  
長田 弘:著 幻戯書房  
四六判上製 352頁 2015年8月刊 ISBN:9784864880756 3,190円



## 「多読という信仰」を相対化し 「自分の時間」を生きる読書論

忙しさや生産性、新しさという強い刺激に駆り立てられる現代において、自分の生きる時間を取り戻すための「再読」論。読書するうえで直面する「わからなさという困難」を洗練させ、既知と未知のネットワークを創造的に発展させる知的技術を提唱する。読書猿氏推薦！

再読だけが創造的な読書術である  
永田 希:著 筑摩書房  
四六判並製 224頁 2023年3月刊 ISBN:9784480816825 1,980円



## 読書が教えてくれる本当の価値。 ひたっている時間の素晴らしさとは

本とは現実から離れて没頭できるのが一番の効用。読書により自分と向き合う時間を取り戻すべきと考える著者。小説家、評論家、詩人、政治家の文章やコメントを織り交ぜながら、「読書」の持つ意味、「読書」が進むべき方向を考察する。

それでも、読書をやめない理由  
デヴィッド・L・ユーリン:著 井上 里:訳 柏書房  
四六判上製 208頁 2012年2月刊 ISBN:9784760140848 1,760円



## 失踪した人間が残した本のリスト から事件の真相を探り出す！

悩める人々に、読むべき本を処方する読書セラピー。セラピストとなった青年が、姿を消したある婦人が残した本のリストからその失踪事件の真相を探り出す。彼の薦める本はヘミングウェイから小川糸まで多岐にわたる。文芸色豊かなビブリオ・ミステリ。シェルバネンコ賞受賞作。

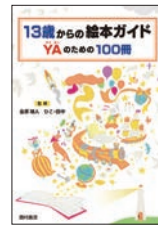
読書セラピスト  
ファビオ・スタツィン:著 橋本勝雄:訳 東京創元社  
四六判上製 246頁 2022年2月刊 ISBN:9784488016791 2,310円



## 「優れた歴史書を読む愉しみ」 とは何だろうか？

優れた歴史書は読む者に愉悦を与えてくれる。それは、危険と不安に満ちた異世界への時間旅行をもたらす——時代をこえて読みつがれる古今東西の名著23冊を、現代の歴史学の俊英たちが鮮やかに読み解く。歴史書の深みへとあなたを誘うブックガイド。

歴史書の愉悦  
藤原辰史:編 ナカニシヤ出版  
A5判並製 272頁 2019年6月刊 ISBN:9784779513978 3,300円



## 若者や大人の心に刺さる絵本を 読書のプロたちが厳選して紹介

絵本には、10代だからこそ深く味わえる作品が数多く存在する。若者が自分にふさわしい絵本に出会えるよう、書評家・書店員・作家ら本の達人14人が選書。絵本ならではの表現、大人の心にも響くテーマなど多彩な魅力を伝え、新たな読書の扉を開く道案内となる一冊。

13歳からの絵本ガイド YAのための100冊  
金原瑞人 ひこ・田中:監修 西村書店  
四六判並製 240頁 2018年4月刊 ISBN:9784890137879 1,980円



## 人気法律家の 目から鱗の読書術

弁護士や大学教授の仕事をこなしながら年間400冊以上を読破し、かつ10年で50冊以上の単著を執筆してきた法律家が習慣にしている、仕事にも学びにも効く読書法を紹介。読書を楽しむコツ、読解力・記憶力・思考力のすべてを鍛えられる独自の手法が満載。

「記憶力」と「思考力」を高める読書の技術  
木山泰嗣:著 日本実業出版社  
四六判並製 280頁 2020年6月刊 ISBN:9784534057891 1,595円



## 本と静かな部屋とほんの少しの 導きがあれば、子どもは伸びる

罪を犯したかつての教え子を救うために何ができるのか。読書の喜びを通して、貧困からくる悪循環にあえぐ青年の心に寄り添ったひとりの教師・法学生の感動の記録。誰かのそばにいて、その人の話に耳を傾けることの価値を本書は問いかけている。

パトリックと本を読む——絶望から立ち上がるための読書会  
ミシェル・クオ:著 神田由布子:訳 白水社  
四六判並製 393頁 2020年5月刊 ISBN:9784560097311 2,860円



夜中に目が醒めちゃった時は「深呼吸」。鼻から深〜く吸って 口から細〜く吐き切るのを繰り返すと、脳に酸素が巡って 脈と血圧が落ち着いて いつのまにか眠れるよ！